



Rotary

ロータリーは
機会の扉を開く

Rotary Opens Opportunities



国際ロータリー 第2550地区

宇都宮東ロータリークラブ会報

<http://www.ri2550uerc.gr.jp/>

会 長 渡邊 有規

幹 事 田原 聖

会報・雑誌委員長 伊藤 繁幸

例会場 宇都宮市大通り2-4-6 ホテルニューイタヤ

例会日 毎週火曜日(12:30~)

事務局 宇都宮市東宿郷3-2-5-803 TEL.028-638-5125 FAX.028-638-5128

通算2876号 2020年7月14日(雨) 第2回例会 会員数121名 列席多数

点 鐘 渡邊 有規会長



司 会 S A A 宇野亮治会員

◇ロータリーソング 感染防止のため割愛
◇本日のランチ 持ち帰り弁当

ビジター紹介 倉井 章会長エレクト

一年間よろしくお願いいたします。

◇米山記念奨学生 ソク ピセットさん
テット チャンソティア君

会長挨拶 渡邊(有)会長

九州4県、愛媛県、長野県、静岡県、7県で72名もの犠牲者を出した豪雨による甚大な被害が報道されております。阪神大震災、東日本大震災、昨年の台風19号の被害に続き特定非常災害の指定を受けました。その各地には多くのロータリアンもおられます。募金箱をお回しいたしますので よろしくお願ひいたします。

第1例会は、私も緊張の中に、初めての体験をさせていただきました。これも、ひとえに、旭年度の旭会長、山中幹事、理事役員の皆様のおかげです。特に、第59年度第61代の旭会長は、「伝統から未来への礎」という目標を掲げられ、その重い「礎」を今年度にお渡しいたしました。2月頃より新型コロナが猛威を振るい、これに対処することは容易では無いと思いましたが、ドクターであり、断固とした覚悟と決断力のある旭先生だったから、切り開いていっていただいたことと思います。いただきました重い礎を、本年度第60年度第62代会長として、輝きあるものにして行きます。

2年前の丁度今頃、太城パストガバナーと田嶋章夫パスト会長に、このイタヤで、迫力のある説得をいただきまして、会長になる決意をしたことが今を作っています。10年前、第50年度の記

念式典では、太城会長の元、S A Aとして司会をさせていただきました。

田嶋章夫君は、実は、さくら幼稚園の同級生であり、そして、なんと宇都宮東ロータリークラブ入会は1995年1月10日と私と同年同月入会なのです。その、田嶋章夫君が、昨日急にお亡くなりになりました。石川興禅寺住職から連絡が入りました。田嶋章夫君のご冥福を心からお祈り申し上げます。

私が入会した当時の会長は、第34年度故片嶋一郎パスト会長、副会長は伴清パスト会長、幹事は鈴木郁夫パスト会長、S A Aが田邊幅一パスト会長、親睦委員長は太城パストガバナー、プログラム委員長が高野藤房パスト会長でした。今期、片嶋パスト会長の長男である片嶋さんがロータリー財団の委員長を、また、伴誠さんが副S A Aを行なってください。感慨交々です。四半世紀を過ぎて今の私がありまして、人生の川の流れるような軌跡を描いていくものだと思います。

本年度の目標は「誇りと感謝、そして繋ぐ新しき未来へ」、スローガンは「絆」です。本年度も、新型コロナで予断を許しませんが、いただきました重い礎を、会長幹事、役員理事、ここにおられます全会員の方々の力強い力をいただいて、皆さまとともに、新しき未来を創り上げたいと決意いたしております。本日は、その立役者でもあります各委員会委員長の事業計画発表となります。どうぞ、よろしくお願ひいたします。

◇田嶋章夫会員のご冥福をお祈りいたしまして、黙祷を捧げたいと思います。

— 黙 祷 —

◇奨学金の授与

米山記念奨学生 ソク ピセット君
テット チャンソティア君



幹事報告

田原 聖幹事

- ◇地区より 九州豪雨災害義援金のお祝い
本日と次回の例会で募金箱を回します。
- ◇ガバナー月信用のファイルお持ちください。



委員会報告

- ◇出席委員会 原 賢一委員長
- <皆出席表彰・6月分>

通算46年 皆藤 美実 会員
 通算30年 野口 忠男 会員
 連続26年 若度 哲久 会員
 連続21年 小林 正明 会員
 連続5年 藪下 行平 会員
 連続4年 伴 誠 会員

今年度各委員会の事業計画の発表（1）

1. 出席委員会 原 賢一委員長

- ①例会への出席はロータリークラブ活動の基本です。会員の出席率向上を図り、会員相互の交流と親睦を深めるよう努めます。
- ②皆出席表彰の実施により皆出席会員を称え、一層の出席率向上を図ります。
- ③地区大会等の地区行事への積極参加を会員の皆様へ促し活性化に努めます。

2. スマイルボックス委員会 関 元明副委員長

- ①クラブや会員の良い情報、楽しい出来事、祝い事等を提供してもらいながら、献金をいただき、その良きことを、クラブ全体として共有していきたいと思えます。
- ②スマイルボックスの意義と目的を、会員全体で理解、共有し、積極的にみんなで協力出来るような雰囲気にしていきたいと思えます。
- ③宇都宮東RCのスマイルボックスが、ファン্ডとしてある程度のボリュームを達成し、有意義な事に活用されることを見守ります。スマイルボックスを募ると共に、委員会の方針を立て、適用を審議し、承認、決算報告を行います。
- ④最後に活動報告、決算報告を行います。

3. 会報・雑誌委員会 伊藤繁幸委員長

- ①宇都宮東ロータリークラブ会報ですが、ロータリークラブの方針でもあるネットの活用を鑑みて、変革すべきでないかのご意見を頂き、従来の紙ベースの会報から、ホームページでの閲覧に変更する提案を、理事役員会において決定いただく事となりました。
- ②皆様の活動の中で、会報に載せていただきたい案件がございましたら、是非ともご提供をお願いいたします。
- ③委員会内に置いても緊密に連携を図り、会報の質の向上を目指したいと思えます。

- ④ホームページの閲覧と言う新たな試みに、より良い会報作りに皆様のご意見、ご協力を宜しくお願いいたします。

4. ソーシャルメディア委員会 伴 誠委員長

- ①ホームページの管理活用を関連委員会の会報・雑誌委員会とコミュニケーションを図り、当クラブのブランディングを推進して参ります。
- ②マイロータリーへの登録、利用拡大を会員に周知してまいります。
- ③フェイスブック等のソーシャルメディアの活用方法を検討します。

5. 会員選考委員会 石川元信委員長

- 会員並び会員増強委員会より推薦検討されました入会希望者について、RC会員として相応しいか精査し、結果を速やかに理事会に報告するとともに、関係する各委員会と連携し当クラブの伝統と発展に資するよう努めたい。我々の委員会が忙しくなるように、多くの会員の皆様をご推薦いただければと思えます。

6. 会員増強委員会 渡邊和裕委員長

- コロナで厳しい時期であります。はじめは150名位の会員増強をという気持ちでしたが、今年度の会員増強目標としましては、今年60周年ですので、60周年×2倍+10の130名を目標として頑張りたいと思えます。8月の例会の時に会員増強のお時間をいただいた時にお話したいと思えます。この時に会員の紹介をいただくシートを回したいと思っています。ご紹介のリストを作成しますので、是非、ご協力をお願いいたします。

7. 職業分類委員会 大塚宏一委員長

- 会員増強委員会、会員選考委員会と協力しながら本年度頑張っていきたいと思えますのでよろしくをお願いいたします。

8. ロータリー情報委員会 山中和弥委員長

- ①入会予定者及び新会員に、ロータリークラブの歴史と原理についての情報を提供し、理解を深めて頂く。
- ②入会3年未満の会員に対し、ロータリークラブと国際ロータリー及びロータリー財団に関する勉強会を半期ごとに開催し、ロータリーに関する理解を深め、会員維持に寄与するように努める。
- ③入会5年未満の会員に対し、RLI（ロータリーリーダーシップ研究会）への参加を促し、ロータリーの知識の拡充と、より良いクラブ作りに寄与する。
- ④親睦委員会、長期計画検討委員会、その他の関連する委員会と連携することにより、会員の親睦を推進することに努める。
- ⑤地区大会、IM等への積極的な参加および他クラブへの積極的なメイキャップを推奨する。